

平成30年10月吉日

お得意様各位

株式会社 パブリック商会  
営業本部

管球類の生産終了 並びに 価格改定のご案内

拝啓

秋冷の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、三菱電機照明(株)・DNライティング(株)・パナソニック(株)の3社より蛍光灯等の管球類において、生産終了並びに価格改定(値上げ)をする旨の通知がありました。

ご存知の通り、昨今のLED照明の普及にともない、管球類の需要は大幅に縮小しております。生産減少により上昇した製造コストを吸収することは難しく、製品価格に転嫁せざるを得ない状況です。

つきましては、お客様のご負担となる値上げにおいて、甚だ不本意ではございますが、価格改定を実施させていただきます。何卒ご事情ご賢察の上、ご了承賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬具

— 記 —

- 【1】 価格改定実施日  
各メーカーの価格改定日より適用
- 【2】 価格改定率  
別紙、各メーカー資料の通り
- 【3】 価格改定対象品種  
別紙、各メーカー資料の通り

その他、ご不明点につきましては、弊社の営業担当までお申し付け下さい。  
電話番号：042-797-5311 (代表)

以上

お客様各位

三菱電機照明株式会社

## 三菱蛍光ランプ生産終了と一部機種価格改定のご案内

拝啓 平素は照明器具、ランプの拡販にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

頭記の件、政府による「新成長戦略」「エネルギー基本計画」※1や一般社団法人 日本照明工業会の「照明成長戦略2020」※2の目標に基づき、LED照明など高効率照明の普及が進んでおります。そのため、蛍光ランプに代表される既存光源につきましては販売数量が減少の一途をたどっており、弊社においてもその影響により生産販売数量の減少が継続しております。

この様な状況下、上記既存光源事業の市場背景により部材調達が困難となる事に加え、主要材料メーカーの値上げ等弊社における蛍光ランプ生産環境が大きく変化しております。

弊社といたしましては誠に不本意ではございますが蛍光ランプ全機種の生産終了及び生産終了までの供給継続期間における一部機種の価格改定をさせて頂きたくお願い申し上げます。

長きにわたり三菱蛍光ランプをご愛顧賜り深く感謝申し上げますと共に、大変ご迷惑をお掛けいたします事、深くお詫びいたします。何卒ご理解賜ります様よろしくお願い申し上げます。

敬具

※1経済産業省「新成長戦略」「エネルギー基本計画」(2010年6月18日閣議決定)にあるグリーン・イノベーションによる環境・エネルギー大國戦略の柱の一つとして、高効率次世代照明(LED照明・有機EL照明)を2020年までにフローで100%、2030年までにストックで100%普及させることを目標とする

※2半導体照明(SSL)の占有率を2020年にフロー100%、ストック50%を目標とする。  
(SSL: Solid State Lighting LED、有機EL、レーザーなど半導体照明のこと)

### 記

#### 1. 蛍光ランプ製品、関連製品の生産終了スケジュール

現在、三菱ブランドにて販売しております全ての蛍光ランプ製品及び関連製品の生産終了スケジュールについて以下の通りご案内申し上げます。

生産終了製品の詳細は、添付「蛍光ランプ、関連製品生産終了機種明細リスト」をご参照くださいますようお願い申し上げます。

生産終了時期	機種	種類
2019年3月末	直管形蛍光ランプ 殺菌ランプ	普通形(スタータ形、ラピッドスタート形)
2021年3月末	直管形蛍光ランプ	3波長形(スタータ形、ラピッドスタート形) 高周波点灯専用ランプ(Hf蛍光ランプ)
	コンパクト形蛍光ランプ	BB1、HfBB1、BB2、BB3
	点灯管	グロースタータ

#### 2. 一部機種価格改定

対象機種:コンパクト形蛍光ランプ 全機種 価格改定実施日 2019年4月1日 改訂率25%

#### 3. 添付文書

- (1) 蛍光ランプ、関連製品生産終了機種明細リスト
- (2) コンパクト形蛍光ランプ価格改定一覧表

以上

MILIE  
ミライエ

2018年10月吉日

お得意先各位

DNライティング株式会社

### 蛍光ランプ価格改定のお知らせ

拝啓 秋晴の候 貴社ますますご清栄の段大慶に存じます。平素は格別のご高配を賜り誠にありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、ご高承のように昨今照明のLED化が進み蛍光ランプの需要は大幅な減少傾向が継続しています。政府主導の省エネ推進政策により、各メーカーの取扱商品もLED照明をはじめとする省エネ型照明への切り替えがほぼ終了いたしました。その結果蛍光ランプの需要は、現在ご使用いただいているランプの交換需要だけになり、その需要数も新築やリニューアルによるLED化により急速に減少しています。

需要減少は当然ながら生産数量の減少につながり、ガラス管、ランプ用蛍光体、口金、などの主力材料の製造元の撤退、廃業も相次ぐ状況です。調達先の切り替えや海外資材の導入、商品の統廃合などによりできる限り従来どおりの円滑な供給を維持していく所存ですが、数量減による材料コスト増や割高な新規調達先からの材料購入、輸送費の上昇などによるコスト上昇を内部努力で吸収していくことが大変困難になってまいりました。

つきましては、誠に不本意ではございますが、下記のとおり商品価格の改定を致しますので、事情ご賢察のうえご理解いただきたくよろしくお願い申し上げます。

敬具

#### 記

- |    |      |                                |
|----|------|--------------------------------|
| 1、 | 実施日  | 2019年 1月 ご注文分より                |
| 2、 | 対象品種 | 蛍光ランプ商品全般 (FLR、FSL、FHA、FRT、など) |
| 3、 | 改定率  | 約20%の値上げ                       |

以上

2018年3月

お客様各位

パナソニック株式会社  
エコソリューションズ社  
マーケティング本部  
首都圏電材営業部  
東京広域電材営業所

## 管球商品の一部価格改定についてのお願い

謹啓

平素は弊社商品に格別のご愛顧を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて標記の件、すでにご高承の通り、蛍光灯、高輝度放電灯、電球などの従来光源の市場が大きく縮小するに伴い、主要材料メーカーからの事業撤退・値上げの申し出が増えて参りました。弊社といたしましては、供給継続することを第一に考え、最大限の安定供給に努めさせて頂くために、誠に不本意ではございますが、下記価格改定をさせていただきたくお願い申し上げます。

何卒、ご事情ご賢察いただき、ご理解とご了承を賜りますとともに引き続きご愛顧賜りますようによろしくお願い申し上げます。

謹白

記

■価格改定実施日      2019年1月1日

■対象品種・改定率

品種	改定率
直管蛍光灯 一般色、殺菌灯のみ	15%
ツイン蛍光灯 全品番	25%
高輝度放電灯 全品番 (18年4月価格改定品除く)	25%
ハロゲン電球 全品番	25%

※対象品番の詳細につきましては、別紙ご参照をお願いいたします。

以上